

事業所自己評価・ミーティング様式
1. 初期支援 (はじめのかかわり)

実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	5人	1人	0人	11人

前回の改善計画	- 数名の職員が申し送りの内容をしっかり理解できていないまま、言葉だけを伝達している為、申し送り時に一旦止めてでも全員が理解してから申し送りを再開できる習慣を創っていく。 - 経験不足や無知が悪いこと、恥ずかしいこととせず、分からないままにすることが一番悪いことと再度周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	全職員がわからないことが出た際は1度止め、確認するようにしていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5	3	2	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	2	4	1	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか？	5	2	3	1	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	4	5	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 聞き手の立場を配慮できず早口で申し送りを行ってしまう職員には、1度話を止めるか、最後に聞くなどして重要事項をしっかりと聞いている。 - わからないことが出てきても、1度止めて理解が来ている。 - 利用者様の言葉がけに関しては不安感なく過ごして頂き、帰る際、眠る際には1日楽しかったと感じて頂きたいと思い支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 申し送りを理解できていない職員は、理解していないこと事態が理解できていない - 突然申し送りの一部が変わっていたり「～だと思ふ」で流してそれを本当のことの様に伝え渡っている。 - 伝え忘れることがある。 - 本人様やご家族様の情報を自身で調べようとしていない。 - 情報共有はIpad、連絡ノート、職員間から共有している。 - 利用時にはご本人様やご家族様からも様子を伺い、事前の情報把握と不安除去に努めた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 前日の申し送りが変わっていた時に「いつからそうだったのか」など疑問を持つことがない。 - 言われたことを紙に書いて終わりにしている。 - その場でメモをしない時がある。 - 各自が情報収集を怠っている。(自身で調べるより聞くことを優先している)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	3人	2人	11人

前回の改善計画	・利用者様についてのミーティングを行う際、職員都合にならない様に利用者様を第一だということを念頭に置く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・普段より利用者様の想いを聞き取り、短い時間でも職員間で情報を共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	0	7	1	3	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	7	1	3	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	7	1	3	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	5	1	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・半年毎に計画の見直しを行っている。職員同士がケアプランについて話し、目標の違いに気づきやすい。 ・ご本人様の情報を把握するように努めた。 ・変更した内容はケアマネ、管理者、職員間に相談、報告している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケアプラン内容の把握がおろそかになっている。 ・目標の見直しが必要と感ずることがあるが、その事について話し合う事がない。 ・声掛けなど行っているが、本人様の状況の変化が激しく、うまくいけてないところもある。 ・利用者様の都合というより、職員都合の声掛けになっている、寄り添いがなく不穏にさせている。 ・話し合いの場が短く、直ぐに答えを出せない場面で、時折職員都合が第一になってしまっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・身体能力的に困難な部分も多く、行きたいなどの要望に関してリハビリが可能な環境下ではない為、筋力低下が著しい。 ・個々がケアプランを十分に把握、理解できていない。 ・話し合う機会がない、ケアマネとの連携が不十分な面があり、計画と支援内容に乖離がある。 ・申し送りか日々の仕事で職員同士が話すだけでは伝わらない事もある。 ・日々の業務で速さを優先にしまっている時がある。(特に認知症の利用者様への関りが雑) ・配慮・考慮がない。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	5人	3人	11人

前回の改善計画	- 定期的に研修会を開催出来る様に時間を確保する - 人員や時間不足は変わらない為、各自で情報収集の仕方を工夫する
前回の改善計画に対する取組み結果	- 定期的な研修会が開催出来ていなかった - 全職員が利用者情報を共有できる様に、モニタリングの開催を始めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	5	3	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	6	0	1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	3	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	6	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5	4	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 新規利用者様や注意事項があった場合ケアマネを通して情報収集が取れている。 - 本人様の状況に合わせ、福祉用具などの評価・変更は出来ている。 - 基本的な介護に関しては、都度話し合いを行い現状に合った介護が行えていると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 定期的な研修会が開催出来ていない。 - 以前の暮らし方などは把握できていない。 - 時間的な面も含め、じっくりと利用者様個々の問題について話し合う機会が少ない。 - モニタリング、アセスメントなどの定期的な開催が不十分と感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 毎年参加させて頂いていた外部研修が今年度より開催されなくなってしまう、内部研修が出来ていない。 - 職員の人数不足で時間の確保が出来ていない。 - 職員間のミーティングが少なすぎる。 - 担当制ではない為、本人様の声を聴くということの習慣が欠けている。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	4人	4人	11人

前回の改善計画	まずは全職員で資源について知識を学んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	資源についての研修を開催出来ていない。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	5	3	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	5	1	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	5	2	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	4	4	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 会話を通して共有出来ている、外部との関りで得た情報は職員間で伝達することは向上した。 - ご家族様との対話が少ないが、来訪の際にはお話しするように努めた。 - 不明な点などはケアマネに聞いている。 - 利用者様の希望にてお1人のみ実施出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 通所サービスの方でも、自宅ではどのように過ごされているかの把握、アセスメントが出来ていない。 - 資源の研修は出来ていない。 - 情報が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 遠方からの転居、独り身で身寄りのいない方に関しては地域との関係切れてしまうのは致し方ないことだと感じる。 - 個人的な情報なので、会話で聞くことが難しい。参加要請がない。 - 生活スタイルなどの生きた情報がなかなか得られない、家族様と本人様の関係性が薄かったりする。 - 情報が少ない、関わることがない。 - 改善計画の資源に対しての自己評価が分からない。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	2人	11人

前回の改善計画	- 認知症の理解の研修を実施する。 - 生活リハビリを理解して実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 認知症の理解についての研修が行えていない。 - 生活リハビリについて、研修は行っていないが利用者様の残存機能を維持するために、出来るところは自身で行って頂いている。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	3	2	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	1	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	5	2	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	5	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 各利用者様に出来るところはご自身で行って頂いている。 - 認知症の方達が不安や焦燥感にかられず過ごせるよう支援している。そのため些細な変化も口頭で共有し様子観察等を行い、変化の場合にはケアマネに伝えることが出来ている。 - レクリエーション、行事など申し送りで利用者様の状況に合わせた対応は出来ている。 1人1人の認知度を理解し、生活の中で残存機能を活用している。 - 利用者様の体調に合わせたサービス提供が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 以前と変わらず、その人にあった対応の仕方(声掛けなど)が出来ていない。(ひどくなっていることもある) - 研修が出来ていない。 - 地域での活動に職員が参加出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 他職員の対応を全く見ていない。なぜ不穏になるのか、その様な言動が出るのかなど理解しようとしていない。 - 研修の場が少ない。 - 外部との連携が今年は皆無だった。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
6. 連携・協働	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	1人	2人	8人	11人

前回の改善計画	
・1人でも多くの職員に推進会議に参加してもらう。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・夏祭りレクの際に委員会職員を2名同行できた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	0	0	2	9	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	0	10	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	11	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	1	9	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・夏祭り開催にあたって推進会議に積極的に参加させて頂き、地域の方々との連携を図らせて頂いた。 ・担当会議に参加でき、在宅の様子が分かった。防災訓練に参加出来ている。(他職員から報告あり) ・関係事業所と顔を合わせたりなど伝達環境が向上した。利用者様の生活改善に繋がっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・夏祭り以外の推進会議や担当会議などの参加は管理者が中心の為、参加できていない。 ・地域の方との交流行事が出来ていなかった。 ・自治体、包括との会議に直接参加できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・管理者、ケアマネージャーの参加が中心であるため。 ・会議あるのかも含めてわからなかった。会議参加の指示や声掛けがなかった。 ・推進会議がいつ、どこで行っているのかもわからない、内容も共有されていない。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
7. 運営	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	0人	8人	11人

前回の改善計画	
・グループワークや、ディスカッションが出来る会議を目指していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・参加の人数不足や、会議での伝達事項が少ない為、計画が全て行えていない。	
・日々の申し送りでの伝達を行っている、モニタリングシートを作成して短期で更新していく形態を作成	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	2	5	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	2	5	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	0	2	7	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	0	3	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・普段の申し送り等で伝達事項を共有出来ている為、会議を開催しなくても良くなっている。	
・利用者様、ご家族からの要望などは、自己判断せず、周囲と相談しケアマネや管理者に報告している。	
・ご家族様からの苦情は事業所にすぐ報告し、運営に反映している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・定期的な会議を行えていない。	
・苦情内容の情報が職員に周知されていない。	
・苦情対応、地域連携は管理者・ケアマネージャーが中心の為積極的には行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・正職員が少ない、主がパート職員の為2回開催しないとならない。	
・主たる会議に参加・出たことない、地域のことが分かっていない。	
(一般職員が参加しても？という考え、こうゆうことは上司が参加し、話しをおろしてもらえるものと思っていた)	
・苦情内容の回覧が出来ていないので、周知できていない。口頭での引継ぎのみなので共有しにくい。	
・組織的に管理者・ケアマネージャーが対応するという認識でいたため。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	3人	11人

前回の改善計画	
・委員会の活用をもっと増やし、リスクマネジメントを徹底していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・事故委員会など集計を行っているが、リスクマネジメントに活用できていない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	2	5	4	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	5	5	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	0	10	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	4	5	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・小さい物でもリスクとして書類報告が出来ている。研修参加者は資料を持ち帰り、不参加者は後日観覧してチェックリストを活用し、内容把握されている。 ・職場内の研修に参加し、発言をしたりした。外部研修参加の機会がなかった。 ・研修を通じてレベルアップに努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部研修、資格取得については動けていない。 ・職場外の研修には参加出来ていない。 ・以前と変わらず同じ内容のヒヤリが挙がっている、先を見越してリスク回避が出来ていない。 ・あさがおで研修を行っても共有されない。 ・委員会を活用行い、研修会やリスクマネジメントが取り組めていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・研修の把握、情報収集が未熟である。 ・介護知識、経験が不足している。 ・特定の職員間でのやりとりが多い。 ・委員会はマニュアル作りに専念していた。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月25日(14:00～15:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	笠松、板谷、細川、久保埜、三品、山本、山田、浜田、藤田、工藤、田中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	3人	11人

前回の改善計画	- 令和6年4月より虐待委員会の義務化が始まる為、定期的に虐待に対する勉強会を開催し、虐待に関する知識を共有していく - 利用者様はもちろん、職員の個人情報の張り出しているものを廃止していく
前回の改善計画に対する取組み結果	- 委員会を発足し、最低限年2回の委員会活動を行う。 - 張り出していた個人情報をファイルにしまうことにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1	2	1	11
②	虐待は行われていない	7	1	2	1	11
③	プライバシーが守られている	6	1	2	2	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	1	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	1	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 身体拘束防止委員会を設置後規定回数の委員会活動が行われている。 - 利用者様や職員の個人情報が掲載されている展示物は破棄している。 - 個人情報はファイルで管理している。 - 委員会から利用者様の拘束にならない様に、対策や本人様の行動動向で周知し伝達も出来ていた。 - 自分自身でも考え、確認行えている。 - 個人情報の管理ができていた。当日研修に参加できなくても回覧で研修内容を知ることが出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 利用者様方の連絡ノートやバイタル表など、広げたままになっており近くの利用者様が観覧できる状態になっている。 - 全職員が把握できている様に思えない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- なぜダメなのかを理解出来ていない。 - 発表の場を作り、全職員で取り組んでいかなければならない。 - 各種資料のファイルはあるが、職員が資料の置き場所を把握していない。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃	法人・事業所の特徴	推進会議を通し地域の方々との連携がうまく取れております。 昨年度より地域の方々が介護のことで悩まれた際に、悩み事や相談事を少しでも解消出来るような体制を整えております。 R6.7月より外国人雇用も始まり日本語と介護を日々学び、即戦力として尽力されています。
事業所名	小規模多機能ホーム あさがお	管理者	笠松 祐希		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	人	人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	昨年度では介助動作に関わる研修は見送りにした為、今年度は学びたい研修の聞き取りが出来る為、優先的に介助の研修を実施していく。	大きい研修会は年度末まで行えていなかったが、介助動作など細かなところは動画の撮影を行い、全職員に共有の実施をしていた。	1. 推進委員会での説明で改善に取り組みの姿勢が感じる。 2. 事業所で取り組んだ研修、行事、訓練等運営委員会へ事例で報告してもらうとよく理解できる。 3. 内部の状態が良く分からないので、評価が難しい。	1. 昨年度同様に研修会の開始が困難であった、個別に指導を行うことはあったが、全体的には取り組めていない為、研修資料を早めに作成し短い時間でも指導していく。 2. 推進委員の皆様が評価しやすい様に、取り組んだ行事等は次回の推進会議にて報告していきます。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者様が諦め続けていた外出を徐々に増やし生活動作を多く取り入れ、心身共に躍動出来る様にお手伝いしていく。	全利用者様を外出することは出来ていないが、地域のお祭りに参加やプランター栽培を実施ができた。	1. ポスターを玄関に貼って地域の方が相談できる様になっている。	1. 外部評価でも記載して頂きました、行ったイベント等の報告書や写真を持参行い推進委員の皆様へ報告したいと考えております。
C. 事業所と地域のかかわり	皆様のご協力を仰ぎ利用者様はもちろん地域の方々にも気軽に立ち寄って頂けるような場を創れるようにしていく。	レクリエーションのご協力やイベントに参加させて頂く。今年度より地域の方々向けに介護相談受付けを始めさせて頂く。	1. 介護の相談ポスターを作成し入口に貼っていて、事業所をアピールしている努力がみられる。 2. 夏祭りでは地域の応援を受けて、実施しているのでよかった。	1. 介護について困りごとがあった場合、皆様の手助けが出来る様な事業所を目指す。 (地域の方々が疑問に思っていることが少しでも解消出来る様な講習会等が出来たらと検討中)

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	コロナウィルスが軽減されてきた為、面会制限の解除に向けて感染対策の見直しを行っていく。	面会制限は解除させて頂いていますが、市内での感染度合により、都度面会制限をさせて頂いており、面会に来られた方々にはご協力と理解の程をお願いしています。	1. コロナも少しずつ減少してきているなか、対応が来ている。 2. 地域の行動などに参加が出来る様にできないでいるのか。 3. ・地域に出向ける人手があるといいです。	1. 訪問などは事業所として難題になりますが、地域の方々の要請があった場合に対応できるような体制を形成していきたいと思います。 2. 現在は事務長に参加して頂いている町内会の集まりなどに、現場の職員として管理者が参加出来る時は行かせて頂きたいと思います。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	同じく町内会と事業所でイベント情報を共有し、お互いに参加、協力が出来る様に吟味していく。	災害時のご協力や、イベントの共有。新しく2丁目町内会様も推進会議にご参加して下さいることとなる。	1. 避難訓練の対応については苦労して頑張っており取り組んでいる。 2. 会員のなかに高齢者が多数（45%位）の為、何か情報があれば貴所に相談をしたい。	1. 地域の取り組みに数名の職員が参加するのは、現状は人員不足の為不可能になりますので、できる限り管理者が同席したいと思います。 2. 介護のことにつきましては、どんな質問でもお答えしたいと考えております。
F. 事業所の 防災・災害対策	当事業所としての防災、災害マニュアルを見直し強化していく。	非常災害対策計画（BCP）の作成及び机上訓練の計画。 消防隊に相談しながら避難訓練の実施+見直しを実行中。	1. 防災の計画については一生懸命取り組んでいる、消防署との打ち合わせも実施しているようだ。 2. 事業所内での防災については計画していると聞いている。 3. 貴所の立地条件での防災ではかなり制約されると思います。（人的、設備的） 4. 高齢化が進み防災対策が困難になっている。 5. 火災が恐ろしいのできめ細やかなチェックが必要、電気関係、コンセントなど。	1. 防災につきまして、若輩者ではありますが管理者が中心となり、消防隊のご協力のもとでできる備えを行っております。（現在の人員・設備での想定で訓練も実施しております） 2. 自然着火をなくす為に、チェックシートで自主点検を継続しております。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・昨年度では介助動作に関わる研修は見送りにした為、今年度は学びたい研修の聞き取りが出来ている為、優先的に介助の研修を実施していく。	2	0	2
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	1	0	3
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	2	0	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3	0	1

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・推進委員会での説明で改善に取り組むの姿勢が感じる。
- ・スタッフ全員、改善しようと努力していると思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・事業所内の努力が外に居る私には見えにくい。

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・なし

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・事業所で取り組んだ研修、行事、訓練等運営委員会へ事例で報告してもらおうとよく理解できる。
- ・内部の状態が良く分からないので、外部評価が難しい。

【改善計画】

- ・昨年度と同様に研修会の開始が困難であった、個別に指導を行うことはあったが、全体的には取り組めていない為、研修資料を早めに作成し短い時間でも指導していく。
- ・少しでも推進委員の皆様が評価しやすいように、取り組んだ行事は次回の推進会議にて報告していきます。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ・利用者様が諦め続けていた外出を徐々に増やし、生活動作を多く取り入れ、心身共に躍動出来る様にお手伝いしていく。	3	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	1	0	3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	3	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・改善されている。
- ・ポスターを貼って地域の人に相談できる様になっている。

【前回の改善計画】

- ・なし。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・外に不快な音や臭いはしていない。

【改善計画】

- ・外部評価でも記載して頂きました、行ったイベント等の報告書や写真を持参行い推進委員の皆様へ報告したいと考えております。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ・皆様のご協力を仰ぎ利用者様もちろん地域の方々にも気軽に立ち寄って頂けるような場を創れるようにしていく。	3	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	4	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	0	0
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・介護のご相談ポスターを作り入口に貼っていて事業所をアピールしている努力がみられる
- ・8月に地域の盆踊りに参加して頂きました。

【前回の改善計画】

- ・なし

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・あさがお夏祭りでは地域の応援を受けて、実施しているのでよかった。
- ・町内会員に対し貴所のイベント等を広く広報していく。

【改善計画】

- ・介護について困りごとがあった場合、皆様の手助けが出来るような事業所を目指す。
(地域の方々が疑問に思っていることが少しでも解消出来るような講演会等が出来たらと検討中)

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ・コロナウィルスが軽減されてきた為、面会制限の解除に向けて感染対策の見直しを行っていく。	3	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2	2	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナも少しずつ減少してきている中、対応をしている様だ。

【前回の改善計画】

- ・なし。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・地域の行動等に参加し職員の対応が出来ないでいるのか？
- ・地域に出向ける人手があるといいですね。

【改善計画】

- ・訪問などは事業所として難題になりますが、地域の方々の要請があった場合に対応できるような体制を形成していきたいと思います。
- ・現在は事務長に参加して頂いてる町内会の集まりなどに、現場の職員として管理者が参加出来る時は行かせて頂きたいと考えております。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ・同じく町内会と事業所でイベント情報を共有し、お互いに参加、協力出来る様に吟味していく。	3	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	3	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域での取組みが出来ていない、人員の体制？
- ・事業所の夏祭りに参加したが悪天候の為テント内での作業となった。

【前回の改善計画】

- ・なし。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・避難訓練の対応について苦勞して頑張って取り組んでいる。
- ・会員の中に高齢者が多数（45%位）の為何か情報があれば貴所に相談したい。

【改善計画】

- ・地域の取組みに数名の職員が参加するのは、現状は人員不足のため不可能になりますのでできる限り管理者が同席していきたいと考えております。
- ・介護のことにつきましては、どんな質問でもお答えしたいと考えております。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ・当事業所として防災、災害マニュアルを見直し強化していく	3	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	0	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・防災の参画については一生懸命取り組んでいる、消防署との打ち合わせも実施している様だ。
- ・事業所内での防災について計画していると聞いている。
- ・貴所の立地条件での防災ではかなり制約されると思います（人的、設備的）

【前回の改善計画】

- ・なし

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・高齢化が進み防災対策が困難になっている。
- ・火災が恐ろしいのできめこまやかなチェックが必要、電気関係、コンセントなど。

【改善計画】

- ・防災につきましては、若輩者ではありますが管理者が中心となり、消防隊のご協力のもとでできる備えを行っております
（現在の人員・設備での想定で訓練も実施しております）
- ・自然着火をなくす為に、チェックシートで自主点検を継続しております。